

Panasonic

ミニカセット レコーダ

品番 **RQ-8149**

取扱説明書

(盲人専用機)



保証書別添 上手に使って上手に節電

- 取扱説明書と保証書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は必ず購入日等の記入を確かめて、日本点字図書館 用具部からお受取りください。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

このたびはパナソニックミニカセットレコーダRQ-8149をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

お 願 い

ご不明な点は、
社会福祉法人 日本点字図書館 用具部
(〒169 東京都新宿区高田馬場1-23-4,
電話 03(3209)0751) へお問い合わせください。

目 次

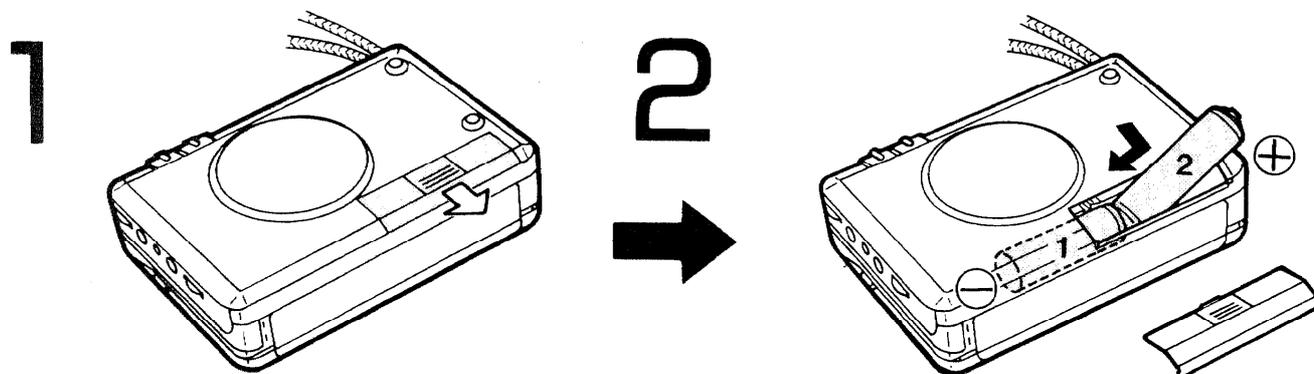
乾電池の入れかた	3
カセットの入れかた	3
各部のなまえと働き	4
テープを聞くには	6
録音するには	8
別売りアクセサリを使って録音するには	11
電源について	12
安全にご使用いただくために	15
テープについて	16
お手入れのしかた	17
故障!?と思う前に	18
アフターサービス	19
定格	20

付属品

単三形乾電池 2個
ACアダプタ 1個
イヤホン 1個

乾電池の入れかた

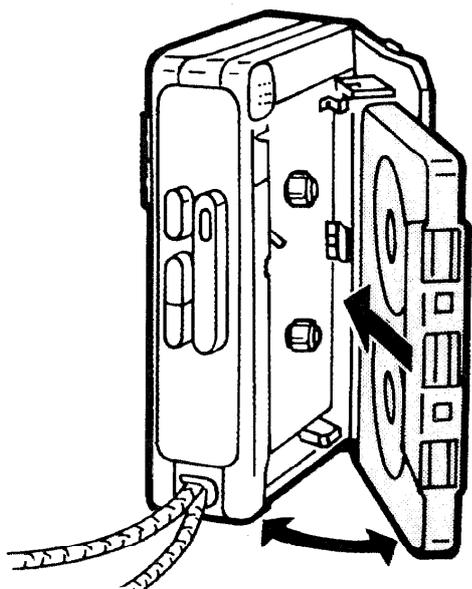
(電源について詳しくは **P12** をご覧ください。)



使用乾電池：
単三形乾電池
2個

付属のACアダプタを
接続することにより、
家庭用電源(AC100V)
でもご使用になれます。 **P13**

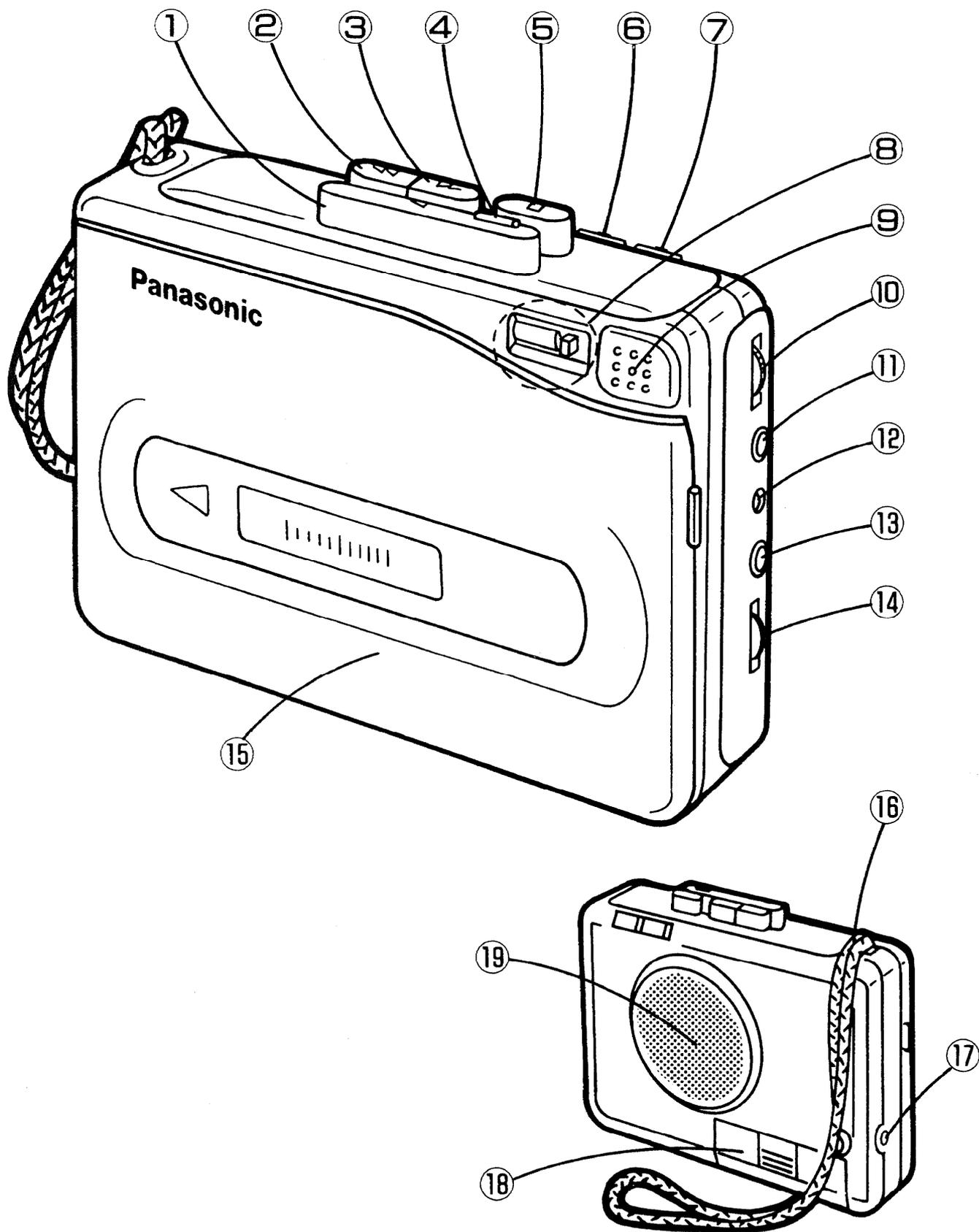
カセットの入れかた



- 1 カセットふたを開く。
- 2 カセットを入れる。
- 3 閉じる。

- 取出すときは、必ず停止ボタンを押してテープを止めてから取出してください。

各部のなまえと働き



①再生ボタン

②早送り/頭出しボタン

③巻戻し/くり返しボタン

④録音ボタン

⑤停止ボタン

⑥テープスピード切換スイッチ



⑦一時停止スイッチ

⑧テープカウンターとリセットボタン

テープの走行とともに数字が変わります。

リセットボタンを押すと“000”に戻ります。

録音のとき、数字をメモしておくくと便利です。

⑨内蔵マイクホン

⑩音量調整つまみ

⑪外部マイク端子

⑫録音/電池チェックインジケータ

⑬イヤホン端子

耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

⑭早聞きつまみ

録音中は働きません。

⑮カセットホルダ

⑯ハンドストラップ

⑰外部電源端子

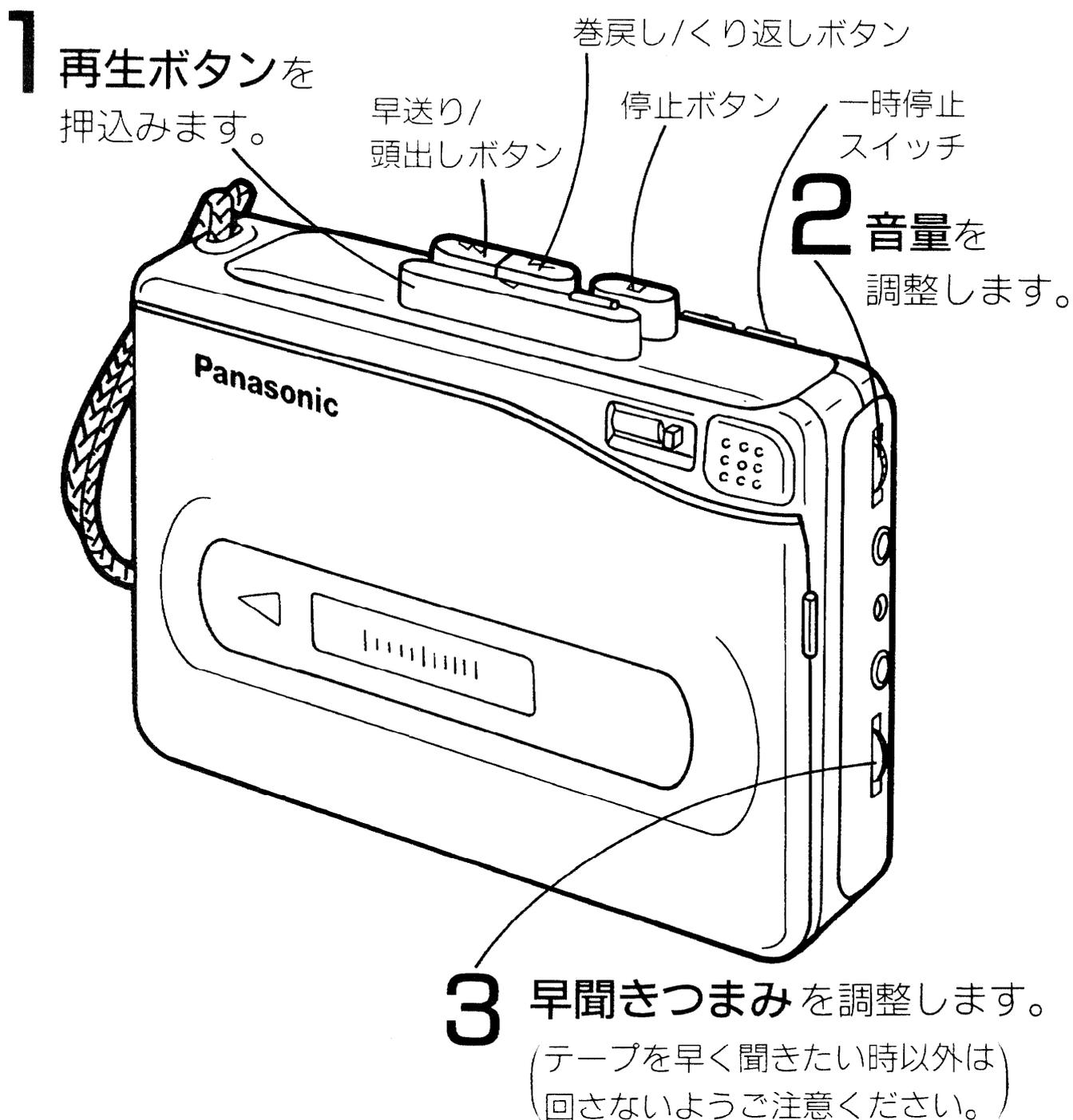
(DC IN 3V ⊖ ⊕)

⑱乾電池ケースふた

⑲スピーカ

テープを聞くには

録音したときと同じテープスピードに切換え 、カセットを入れてから操作してください。



●テープを止めるときは、停止ボタンを押します。
再生中に誤って録音ボタンを押込まないようにご注意ください。

■オートストップ

録音または再生中にテープが終端までくると、オートストップが働いて、押込まれていたボタンが戻り電源が切れます。

- 早送りや巻戻しのときは働きません。必ず停止ボタンを押して電源を切ってください。

■一時停止スイッチ

“Ⓐ”にすると、テープ走行を一時的に止めることができます。再び操作をするときは、“切”にしてください。

- 一時停止状態では、電源は切れていません。
使用しないときは、停止ボタンを押して電源を切ってください。

■早送り/頭出しボタン

押込むとロックし、テープを早送りします。

止めるときは停止ボタンを押します。

再生中に押すと、押している間キュルキュルというモニタ音を聞きながら早送りできます。(頭出し)

■巻戻し/くり返しボタン

押込むとロックし、テープを巻戻します。

止めるときは停止ボタンを押します。

再生中に押すと、押している間キュルキュルというモニタ音を聞きながら巻戻しできます。(くり返し)

- 早送り、巻戻し中に再生ボタンを押込まないでください。

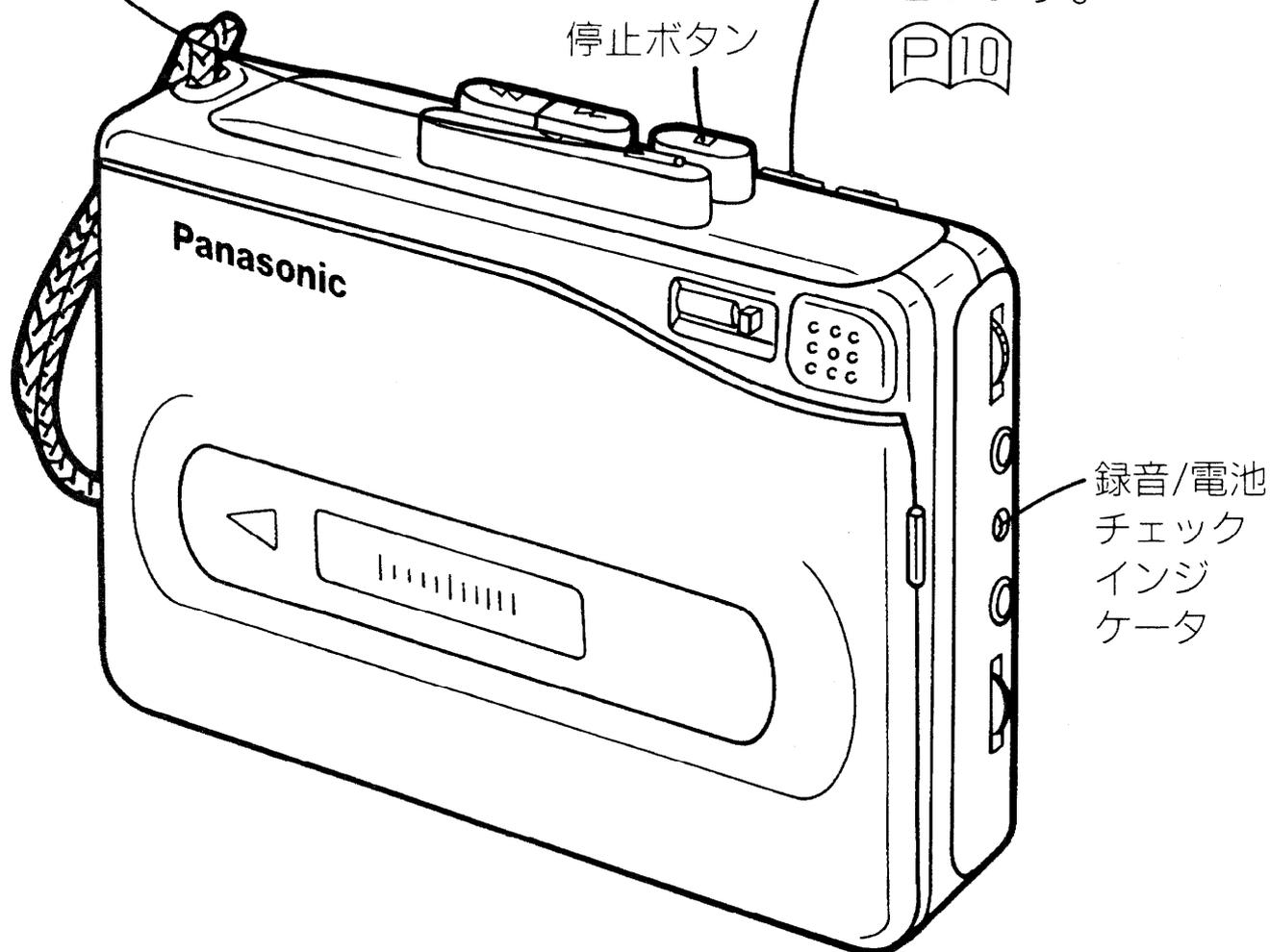
録音するには

自動録音調整回路が働きますから、録音レベルの調整は必要ありません。

2 録音ボタンを押込みます。

- 録音/電池チェックインジケータが点灯し、録音が始まります。

1 テープスピードを選びます。



- 録音を止めるときは、停止ボタンを押します。

■モニタについて

録音している音をイヤホンで聞くことができます。

音量調整つまみで、モニタの音量を調整してください。

- イヤホンをマイクに近づけるとハウリング(ピーという音)が起きることがあります。

■クイックレビューについて

録音中に、その内容をすぐ聞きたいとき、巻戻し / くり返しボタンを押すと、録音ボタンだけが元の位置に戻り、テープが巻戻されます。

指を離すと、いま録音した内容を聞く(再生)ことができます。

■後追い録音のしかた

再生中に、録音ボタンを押込んで録音することができます。

録音したものを一部修正したいときなどに便利です。

■消去のしかた

録音済みのテープに録音すると、前の録音は消され、新しい録音のみが残ります。

すべての録音を消去するときは、消去用プラグ(QJP0959L、サービス部品扱い別売り)を外部マイク端子に差し込んで、録音状態でテープを走行させてください。

■テープスピード切換スイッチ

用途に応じてテープスピードを選んでください。

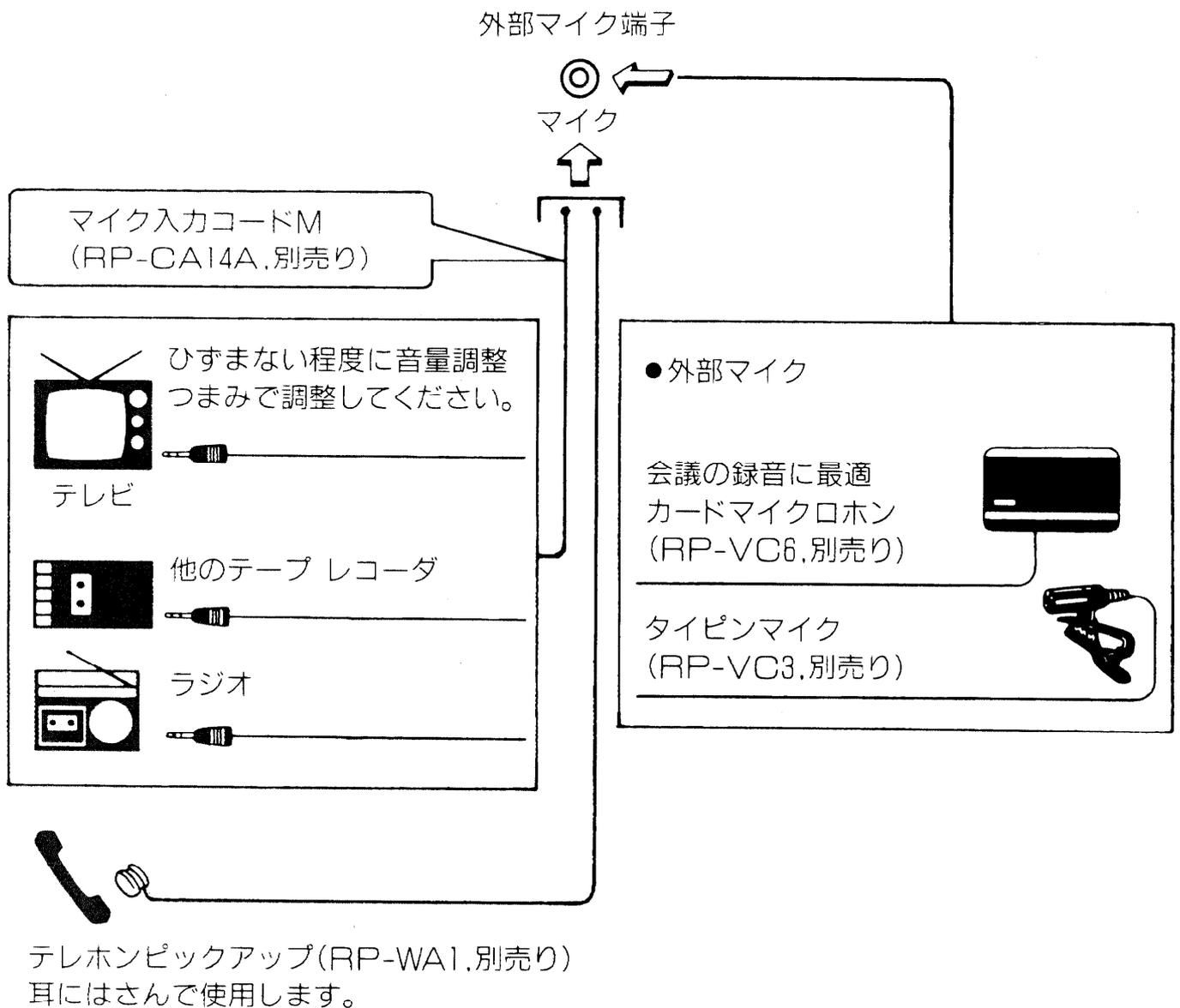
“**4.8**” ……60分テープを使って往復60分の録音ができます。
通常はこの位置でお使いください。

“**2.4**” ……60分テープを使って往復120分の録音ができます。
●長時間の録音が必要な場合は、この位置でお使いください。(ただし、騒音が多い場所など良好な録音ができない場所では “**4.8**” 位置にしてください。) 音楽録音には適しません。

- 一般のカセットレコーダのテープスピードは、4.8cm/秒になっていますので、2.4cm/秒で録音した場合は、必ず本機でお聞きください。
- 早送りや巻戻しのときは、4.8cm/秒で行なってください。2.4cm/秒で行なうと早送り・巻戻し時間が長くなります。

別売りアクセサリを使って録音するには

- 接続時には各アクセサリに付属の変換プラグをお使いください。
- 詳しくは、各アクセサリの取扱説明書をお読みください。
- 外部マイク端子にプラグを接続すると、内蔵マイクロホンからの録音はできません。



電源について

電源 1 乾電池電源

乾電池の入れかたは、 P.3 をご覧ください。

■乾電池の取替時期は

音がひずんだり小さくなったときは全部新しい乾電池に取替えてください。

- 長時間続けて使用するより、電源を切ってしばらく間をおきますと乾電池の寿命を延ばすことができます。

■バッテリーチェックのしかた

録音中、録音/電池チェックインジケータの点灯状態で、乾電池の消耗度がわかります。

明るく点灯している	 録音/電池	乾電池は正常ですからそのまま使えます。
消えている 点灯しているが 暗い	● 録音/電池	乾電池は消耗していますから全部新しい乾電池に取替えてください。

■乾電池使用上のご注意

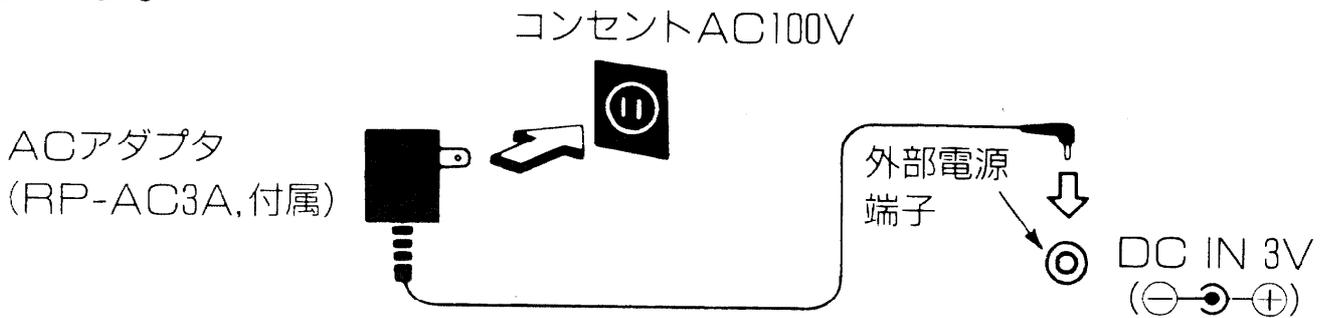
乾電池は使いかたを誤ると破裂や破損、液もれのおそれがあります。

—— 次のことは必ずお守りください ——

- 新しい乾電池と使用した乾電池は混用しないでください。
- 同じ種類の乾電池を使用してください。
- 乾電池は充電式ではありません。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しくいれてください。
- 火の中への投入や、ショート(短絡)、分解、加熱しないでください。
- 使用しないときは電源を確実に切ってください。
- 長時間使用しないときは、乾電池の漏液による損傷を防ぐため、乾電池を取出しておいてください。

電源2 AC電源

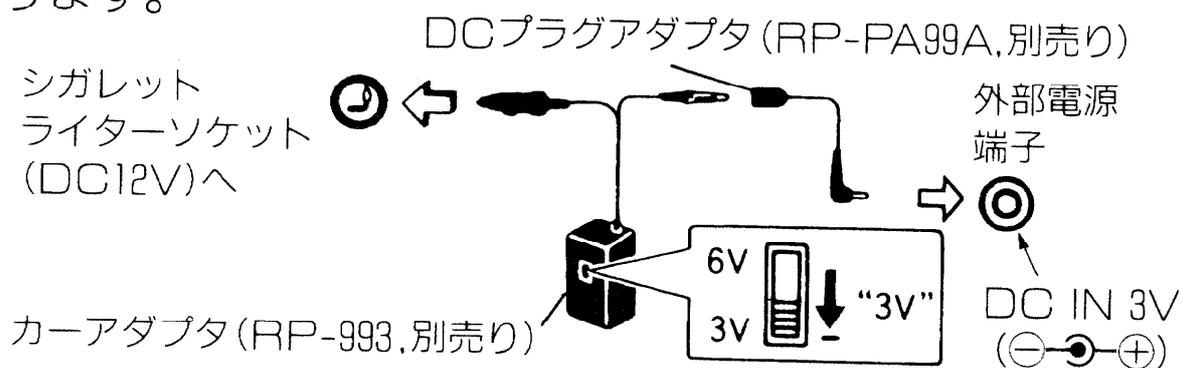
ACアダプタ(付属)を接続すると、自動的にAC電源に切換わります。



- ACアダプタは必ず指定のアダプタをご使用ください。市販のアダプタには極性が反対のものがありません。
- 乾電池電源に切替えるときは、必ず本機側のプラグをはずしてください。そのままでは乾電池電源に切替わりません。
- 本体とACアダプタは少し離してお使いください。近づけ過ぎるとハム(ブーンという音)が出る場合があります。
- 長時間使用されないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
(本体側の電源を切っただけでは、ACアダプタが約1.3Wの電力を消費しています。)

電源3 カー電源

カーアダプタ(別売り)を接続すると、自動的にカー電源に切り替わります。



- カーアダプタは、必ず指定のアダプタをご使用ください。市販のアダプタには極性が反対のものがあります。
- トラック、バスなどの電源は24Vですから使用できません。必ず12V電源の自動車でご使用ください。

安全にご使用いただくために

本機内部には絶対に触れないでください。

- 改造したり、不用意に内部を触ると、故障の原因になります。

風呂場など湿気の多い所やほこりの多い所では使用しないでください。

高温になる所に放置しないでください。

- 夏季の閉めきった自動車内(100°Cにも達することがある)や、長時間直射日光の当たる所、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください。
- 60°C以上の高温になると、キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。

定期券やキャッシュカードなどの磁気カード類や時計などをスピーカに近づけないでください。

スピーカのマグネットの影響でカードが使えなくなったり、時計が狂ったりすることがあります。

落としたり、強い衝撃をあたえないでください。

本機に異常のあるときは、日本点字図書館 用具部にご相談ください。

テープについて

ノーマルタイプのカセットテープを使用してください。クロームタイプやメタルなど他のテープを使用しますと、本機の性能を十分発揮できないことがあります。

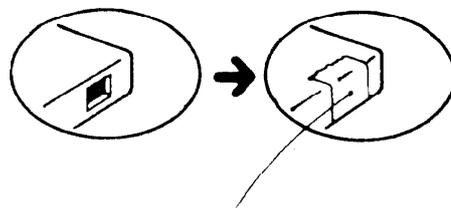
■120分テープは伸びたり、機械に巻込みやすいため、使用しないでください。

- 大切な録音を誤って消さないために！
カセットの安全片を折取って大切な録音をお守りください。



安全片を折取ると、誤って録音を消してしまうことがなくなります。

- 再び録音したいとき

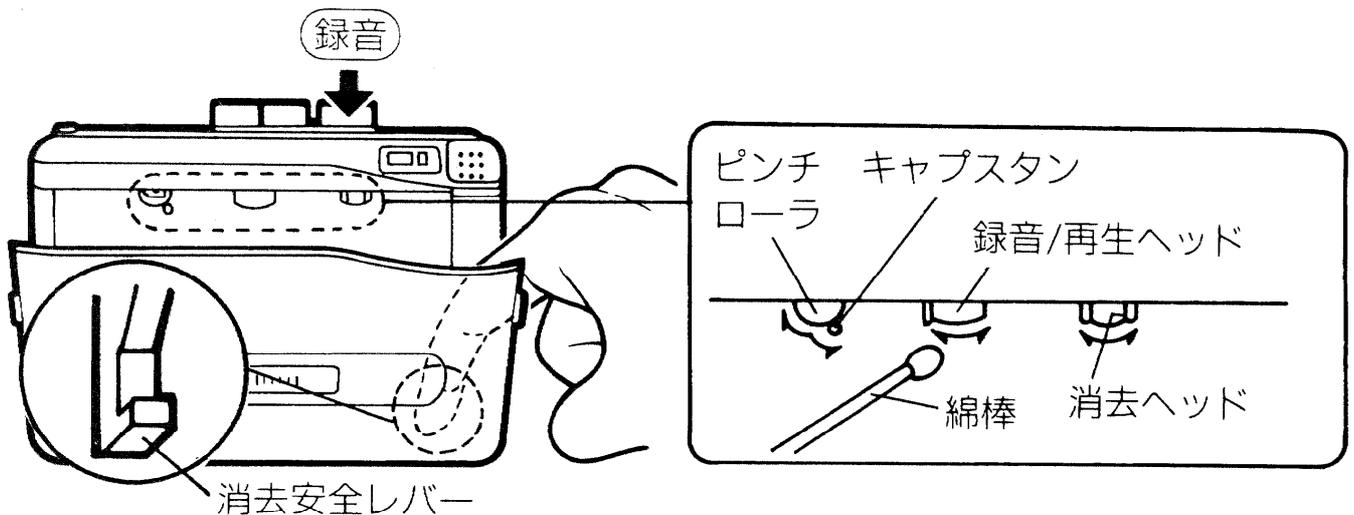


セロハンテープをはる。

お手入れのしかた

■ヘッド部のクリーニング(約10時間ごと)

カセットふたを開け、綿棒かヘッドクリーニングキット(RP-919,別売り)でクリーニングしてください。消去安全レバーを押しながら録音ボタンを押込むと、ヘッド部が出てきます。



■キャビネットのクリーニング

乾いた布でふいてください。

汚れがひどいときは水で布をしめらせてふいた後、からぶきしてください。

ご注意

- 本機には絶対に注油しないでください。注油しますと故障の原因になることがあります。
- ヘッドにドライバなどの鉄類や磁気を帯びたものを近づけないでください。性能が悪くなります。
- ベンジンやアルコール、シンナーなどの溶剤でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質する場合がありますので、使用しないでください。

故障!?!とと思う前に

修理を依頼する前に、もう一度次のことを確認したのち、それでもなお異常の場合には、日本点字図書館 用具部へご相談ください。

現 象	確 認 方 法
テープが走行しない	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗していませんか？ ●乾電池の入れかたが間違っていないですか？ ●一時停止スイッチが“⊗”になっていませんか？ ●乾電池の電源に切換えるとき、ACアダプタのプラグを本体からはずしていますか？
回転ムラ・早送り、巻戻しが遅い。	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗していませんか？ ●カセットテープの回転が重くありませんか？
再生音が小さい。 録音・再生音が割れる。 高音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘッドが汚れていませんか？ ●乾電池が消耗していませんか？
録音ボタンが押込めない。	<ul style="list-style-type: none"> ●本機にカセットテープが入っていますか？ ●カセットテープの安全片が欠けていませんか？

- 本機を0°C前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、60分程で正常に戻ります。
- 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。

アフターサービス

■保証書(別に添付してあります。)

保証書は日本点字図書館 用具部からお渡し致しますから、必ず「購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間—ご購入日から1年間。

■修理を依頼されるとき

「故障!?!と思う前に」の項に従って調べていただき、直らないときには次の処置をしてください。

●保証期間中は

おそれいりますが、製品に保証書を添えて、日本点字図書館 用具部までご持参ください。

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

日本点字図書館 用具部に、まずご相談ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービスなどについておわかりにならないとき

日本点字図書館 用具部にお問い合わせください。

定格

トラック方式：モノラル

録音方式：交流バイアス

消去方式：マグネット消去

周波数範囲：(4.8cm) 150～7000Hz(EIAJ)

(2.4cm) 150～5000Hz(EIAJ)

入力端子：マイク;0.25mV(200～600Ω)

出力端子：イヤホン;8Ω

スピーカ：5cm 7Ω

実用最大出力：350mW(EIAJ)

(DC時)

電池持続時間：約3時間(EIAJ録音時)

約3時間(EIAJ再生時 VOL.中央付近)

(ナショナル ネオ「黒」乾電池(R6P)使用時)

電源：乾電池;DC3V(単三形乾電池×2個)

AC;100V 50/60Hz

(付属ACアダプタRP-AC3A使用)

カーバッテリー;DC3V(別売りカーアダプタ

RP-993とDCプラグアダプタRP-PA99A使用)

消費電力：AC 5W(ACアダプタ使用時)

最大外形寸法：125(幅)×93(高さ)×37(奥行)mm(EIAJ)

重量：約230g(乾電池を含む)

★この定格は性能向上のため予告なく変更することがあります。

電源「切」時の消費電力……約1.3W(ACのとき)

Memo

販 売 者

社会福祉法人 日本点字図書館 用具部

〒169 東京都新宿区高田馬場1-23-4

☎(03)3209-0751

製 造 者

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号

☎(06)909-1021

RQFK2028ZB S0491D1041